

県高P連總會 提案発表

第一発表

コロナ禍で変わる

P T A 活動への対応

糸魚川白嶺高等学校

P T A 会長 齊藤 和志

これまでの本校のP T A活動は、進路や探究学習の支援、文化祭を皆で盛り上げようという取組など、生徒や学校との関わりが多い積極的な活動であったといえる。昨年度は、コロナ禍で本来の活動は行えなかつた。そのような中で、役員会での一つの案が数少ない活動につなげられた。それは、公開できなくなった行事での生徒の活躍の様子を撮影し、映像をDVDにして生徒全員に配布するということであった。生徒の安全を第一に考えると、今後とも行事は非公開になり、生徒の活躍が見たいという保護者の気持ちは増すばかりである。新たなP T A活動として、学校と協議し、動画配信といった媒体活用への協力や援助をして、行事を公開していくことで理解を得られるのではないだろうか。

今後、感染症対策の徹底で従来に近い活動はできなくなるだろう。それには、小さな提案を拾い上げ、多くの人が納得できる方法を模索、工夫していくことが特に大切だといえる。今後とも難題は増えていくであろうが、以前のように楽しいP T A活動が行えるように、保護者、先生、皆で努めていかなければならない。

P T A が関わる探究学習と進路実現

羽茂高等学校

P T A 会長 風間 哲

本校の魅力として、少人数であることがあげられます。だからこそ、それぞれ

の場面で生徒一人ひとりが主役になり活躍できる場が多いといえます。この魅力ある本校の生徒が、来たる S o c i a l s k i l l s の社会を生き抜くために、今後P T A がどのように関わられるかを考えよう、勉強会を開きました。その結果、様々な知識をもとに自ら課題を設定し解決していく探究学習は、これからの進路実現の観点からも重要で、P T A としても探究活動を支援することとしました。

実際に子どもたちには、総合的な探究の時間をはじめ、様々な授業での学びを発表する機会が増えてきました。そこで、P T A が子どもたちの発表を支援することとし、大型プリンターを購入して説得力のある資料づくりに役立ててもらおうことになりました。さらに、P T A も生徒の発表会に出席し、発表を聞くだけでなく、疑問点があれば積極的に質問するようにしました。

このように、私たちは今後も、学校が進める探究学習や地域連携の取組への積極的な協力や、子どもたちが行う発表会への参加などにより、進路実現を支援していきたいと思えます。

第三発表

生徒・保護者・学校の距離を縮める

P T A を目指して

新潟工業高等学校

P T A 会長 眞水 正弘

本校は、自主創造の校風のもと、進学にも就職にも強い学校を目指しています。過去五年間の実績は、国立大学進学者七十四人、公務員試験合格者七十七人、就職内定率は毎年100%を実現しています。

P T A 活動としては、花いっぱい校の緑化活動や文化祭への出展、大学見学会や広報誌の発行、学校生活に関する講演会の開催を行っています。

今年度は、ネットモラルに係る講演会をリモート形式で開催しました。また、花の植え付け作業や県内大学見学会も予定通り行い、多くの保護者からご参加をいただきました。その他、教育の充実化に向けた環境整備支援も行っています。

第四発表

つながることの大切さ

新潟県央工業高等学校

P T A 会長 池田 兼一

これらの活動のねらいは、縁を通じて心優しい人に育ってほしい、文化に触れて心豊かに生活してほしいという願いや、大学研修を通じて子どもと一緒に将来の進路を考える機会を作ることです。P T A 活動を基点にして子どもとの距離が縮まり、教育支援の取組を通じて学校との距離が縮まり、生徒・学校・保護者が三位一体となって成長しあえるよう、P T A 活動を推進したいと考えています。



家庭は子どもたちが最も身近に接する社会であり、常に子どもよりどころになるものです。子どもの教育の責任は親が持つものであり、尊重されなければなりません。しかし、子どもは家庭の中だけで育つわけではありませぬ。様々な人たちと関わって成長していきます。地域社会や学校、企業が支えとなり、家庭教育を応援する仕組みが必要です。

本校では、多数の地元企業からご協力をいただき、進路設計を応援するプログラムに取り組みしております。プログラムの参加は、家庭で子どもと親が進路について向き合うきっかけになり、家庭教育の一端を担っています。また、従業員の方と一緒に仕事をすることは、将来の進路に必要な職業観や勤労観を養う機会にもなっています。

現在、コロナ禍で様々な活動が制限を受けている状況ではありますが、こうした時だからこそ、つながることが大切です。家庭教育を応援し、情報共有や意見交換ができる場として「つながるP T A」を活用してほしいと考えます。

令和3年度 地区P T A 研修会の開催予定

地区名	地区P T A 幹事校	開催日時	会場	当番校
1 新潟	新潟工業	11月22日(月) 14:30~	新潟東映ホテル	新潟工業
2 巻	巻総合	11月22日(月) 14:00~	巻ふれあい福祉センター	分水
3 新発田・村上	新発田	11月22日(月) 13:50~	荒川地区公民館	荒川
4 新津	新津	11月11日(木) 14:00~	村松公民館	村松
5 長岡	長岡	11月8日(月) 14:50~	アトリウム長岡	長岡大手
6 三条	三条東	11月17日(水) 14:00~	三条東公民館	三条
7 魚沼	小千谷	11月17日(水) 14:00~	南魚沼市民会館	六日町
8 柏崎	柏崎	11月22日(月) 14:00~	柏崎市産業文化会館	柏崎常盤
9 高田・直江津	直江津中等	11月19日(金) 14:30~	ホテルハイマート(直江津駅前)	新井
10 佐渡	佐渡	11月12日(金) 14:00~	八幡館	佐渡総合

編集後記

東京オリンピックが五十七年ぶりに開催されました。選手たちの活躍により、日本のメダル獲得数は過去最高となり、見ている私たちに感動を与えてくれました。新型コロナウイルスに人類が打ち勝つべく、創意工夫をしながら、P T A 活動や日常生活を取り戻したいものです。

(調査広報委員長)